

武豊火力発電所リプレース計画に係る環境監視結果

「武豊火力発電所リプレース計画 環境影響評価書」に基づき実施した、2022年4月～2022年8月の武豊火力発電所の工事中の環境監視の結果および産業廃棄物の処理状況は、以下の通りです。（8月分ついて、8月1日～5日までの期間）

○工事中の環境監視結果（2022年4月～2022年8月）

・大気環境、水環境、その他の環境

環境要素	監視項目		単位	環境監視結果 ^{※1}	管理目標値等		
大気環境	工事関係車両		台/日	267			
	硫酸 化物 ^{※1}	1時間値	ppm	測定終了 (2019/11/30)	0.1ppm以下		
		1時間値の 1日平均値	ppm		0.04ppm以下		
	二酸化 窒素 ^{※1}	1時間値の 1日平均値	ppm		0.06ppm以下		
	浮遊 粒子状 物質 ^{※1}	1時間値	mg/m ³		0.20mg/m ³ 以下		
		1時間値の 1日平均値	mg/m ³		0.10mg/m ³ 以下		
	騒音				dB	81	特定建設作業時 85dB以下
						79 ^{※3}	7時～19時 75dB以下
						— (夜間作業なし)	19時～翌7時 70dB以下
	振動				dB	44	7時～19時 75dB以下
— (夜間作業なし)						19時～翌7時 70dB以下	
水環境	水質（浮遊物質量 ^{※2} ） （海域）		mg/L	測定終了 (2021/10/22)	バックグラウンド値 +10mg/L以下		
	水質（浮遊物質量 ^{※2} ） （工事排水）		mg/L	11	80mg/L以下		
	水質（pH） （工事排水）		pH	7.0～7.4	5.0～9.0		
	水質（生活排水）		（別表）のとおり				
その他の 環境	地下水質 （ほう素および その化合物）		mg/L	6.4 ^{※4}	1mg/L以下		

※1 環境監視結果は、期間中の最大値を示します。

※2 あらかじめ浮遊物質量（SS）と濁度の関係を把握したうえで、濁度を測定し、濁度測定値からの換算値を示します。

※3 騒音（7時～19時）が、セミの影響により管理目標値である75dBを超過しています。

※4 地下水のほう素およびその化合物の基準は1mg/L以下ですが、それを超過するほう素およびその化合物が検出されているため傾向監視を行っています。

(別表) 生活排水 (2022年4月~2022年8月)

項目	単位	環境監視結果	許容限度 (公害防止協定値)
水素イオン濃度 (pH)	—	7.3~7.6	5.8~8.6
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	6.2	10以下
浮遊物質 (SS)	mg/L	<1	10以下
大腸菌群数	個/cm ³	<30	200以下
窒素含有量	mg/L	0.93	10以下
リン含有量	mg/L	0.02	1以下
COD汚濁負荷量	kg/日	0.0658	1.0以下
SS汚濁負荷量	kg/日	0.0129	1.0以下
窒素汚濁負荷量	kg/日	0.0102	1.0以下
リン汚濁負荷量	kg/日	0.00258	0.1以下
排水量	m ³ /日	12.9	100以下

○産業廃棄物処理状況 (2022年4月~2022年8月)

単位: トン

発生量	有効利用量	処分量
74,985	74,959	25

*廃棄物は中間処理にて減量するものもあるため有効利用量と処分量の合計は発生量と一致しない。
また、小数点以下、四捨五入。

以 上